

## 国際社会における武力紛争の平和的解決を求める決議

イスラエルによるイランの核施設攻撃とイランの反撃、米国によるイラン核施設攻撃で、中東における軍事衝突が続いていたが、現在、停戦状態となっている。しかし、情勢は不安定で一触即発であることに変わりはなく、そのような状況下で、イラン核施設への攻撃について、米国のドナルド・トランプ大統領が、広島と長崎への原爆投下になぞらえ、「戦争を終わらせた」と発言したとされている。

非核平和都市を宣言している松原市において、原爆投下を正当化するような発言は決して看過・容認することはできず、核兵器廃絶と世界恒久平和を願う松原市議会は、人道的立場から全ての武力紛争の対話による平和的解決を強く求めます。

以上、決議する。

令和7年7月7日

松原市議会